



第34^回

星空の街・ あおぞらの街

全国大会in三鷹市

100年後の地球
～今、私たちにできること～

一部
配信予定

詳細は
10月2日号広報みたか及び
ホームページにて

主催 環境省、東京都、
「星空の街・あおぞらの街」全国協議会

主管 三鷹市 **協力** 自然科学研究機構国立天文台

令和4年
10 / 22・23
(SAT) (SUN)

会場：三鷹市公会堂光のホールほか

第34回

星空の街・ あおぞらの街

全国大会in三鷹市



「**星**空の街・あおぞらの街」全国大会は、「星空の街・あおぞらの街サミット」

において採択された「空を活かし空を楽しむ宣言」の趣旨に則り、郷土の環境を活かした地域おこしの推進と大気環境保全意識の高揚を図ることを目的として、平成元年度から毎年開催されており、今回で34回目を迎えることになりました。

今回のテーマは「100年後の地球 ～今、私たちにできること～」です。

星空やあおぞら、きれいな水や空気、多様な生き物、豊かな自然・・・、
未来のため、環境のために何ができるのかを考える機会にしたい、そんな思いを込めて、この大会を開催します。



大会プログラム

【1日目】 10月22日(土)

13:30 歓迎アトラクション

14:00 式典・あいさつ・表彰式

15:10 星空報告会

15:55 **記念講演**

演題：イメージを描ける宇宙像を伝えるには
～「みたか太陽系ウォーク」に代表される智の共有～

講演者：半田 利弘 氏

17:00 次期開催地報告

17:05 閉会挨拶

17:45 歓迎レセプション(関係者のみ)

19:30 星空観望会(関係者のみ)

【2日目】 10月23日(日)

9:00 エクスカーション(関係者のみ)

記念講演

イメージを描ける 宇宙像を伝えるには

～「みたか太陽系ウォーク」に代表される智の共有～

鹿児島大学理学部
天の川銀河研究センター
教授・理学博士

半田 利弘 氏

Toshihiro Handa



PROFILE

1959年、東京都生まれ。
専門は電波天文学。
電波観測によって、天の川銀河や他の銀河の星間物質の状態と構造の
関係について研究している。
元日本天文学会副会長。
『宇宙の基本と仕組み』(単著、誠文堂新光社)
『天文学事典』(共著、日本評論社)
『宇宙戦艦ヤマト2199でわかる天文学』(単著、誠文堂新光社)
『物理で広がる鉄道の魅力』(単著：丸善)など著作物多数